



クロスホテル京都

Cross Hotel Kyoto

河原町三条から1本南の龍馬通沿いにあるホテル。ショッピングが楽しめる河原町通が西側に、高瀬川が流れる木下町通、料亭や食事処がひしめく先斗町が東側に位置し、祇園にも徒歩9分ほどと好アクセス。クロスホテル京都を拠点にした古都の旅が楽しめます

日本酒を楽しむ

好みの銘柄を見つけよう

日本酒は、「精米歩合」「アルコール添加量」などにより、名称が区別されます。しかし、それだけでおいしさが決まるわけではありません。火入れの時期や貯蔵期間によっても、味は大きく変わります。また、燗のつけ方にも相性があり、たとえば燗には大吟醸や純米大吟醸より純米酒が合うとされています。好みの銘柄と飲み方を探すのも、日本酒ならではの楽しみですね。

知っておきたい日本酒の区分

清酒の種類

※精米歩合が15%以上のものを指す。下記は表示区分の一部であり、貯蔵期間や製法による表示区分なども定められています。

55%	飛び切り燗
50%	熱燗
45%	上燗
40%	ぬる燗
35%	人肌燗
30%	日向燗
20%	冷や
15%	涼冷や
10%	花冷や
5%	雪冷や

温度区分と呼び方

※地域ごとに呼び方や名称が異なる場合があります。

55%	飛び切り燗
50%	熱燗
45%	上燗
40%	ぬる燗
35%	人肌燗
30%	日向燗
20%	冷や
15%	涼冷や
10%	花冷や
5%	雪冷や

参考：国税庁「日本酒(清酒)に関するもの」

酒蔵

伏見酒蔵組合

黄桜、北川本家、宝酒造、増田徳兵衛商店、山本本家、藤岡酒造

黄桜、北川本家、宝酒造、増田徳兵衛商店、山本本家、藤岡酒造

黄桜、北川本家、宝酒造、増田徳兵衛商店、山本本家、藤岡酒造

戦国桃山

伏見桃山エリア

御香宮神社、桃山御陵前駅、近鉄桃山商店街

御香宮神社、桃山御陵前駅、近鉄桃山商店街

御香宮神社、桃山御陵前駅、近鉄桃山商店街

幕末中書島

中書島エリア

中書島駅、中書島柳屋繁栄会

中書島駅、中書島柳屋繁栄会

中書島駅、中書島柳屋繁栄会

京都が誇る銘酒の産地・桃山

かつては「伏水」と記されていたというほど良質な地下水に恵まれている伏見。今でも御香宮神社の「御香水」をはじめ、町のさまざまな場所で湧水がとれるほどで、その水を使った酒造りも古くから盛んでした。そんな伏見のお酒が全国に知れ渡るきっかけとなったのは、江戸時代に始まった参勤交代の影響だと言われています。西国の大名はまず伏見に逗留して行列を整え、江戸へ向かう習慣が生まれました。人と物の流通が活性化の中で酒の需要も旺盛となったのです。これにより、酒造業者が多数集積したと言われています。

日本唯一! 川港の町で文化体験

天下統一を成し遂げた豊臣秀吉のお膝元として、一度は日本の首都にまでなった伏見桃山。2021年には全国唯一の内陸河川港湾として国土交通省の「みなとオアシス」にも登録され、活気づくこの地を歩けば、その魅力を垣間見ることができます。観光地とも生活の町とも違う、どこか懐かしい不思議な魅力にあふれた町、伏見。日本酒探訪をしたり、食べ歩きを堪能したり、自由な楽しみ方ができる伏見へ、ぜひおでかけください。

日本酒、居酒屋、立寄処、食べ歩き、飲食店、歴史、伏見の名水、フォトスポット

京街道の宿場

伏見は物流の中心地

伏見は古くから、要衝の地として栄えてきました。その重要性が増したのは豊臣秀吉が城を構え、街道と水運を整備してからです。秀吉は宇治川を伏見のまちに引き入れ、さらに堤防を築いて淀川と結び、大阪との間に水運を開きました。東から京都へ入るルートにも位置していた伏見は、京都・大阪の両方の物流を担う拠点となったのです。

秀吉についてこの地で幕府を開いた徳川家康も伏見を重要視し、日本で最初に銀座を設置。高瀬川を開削して京・伏見・大阪を一本の水路で結び、伏見港を日本最大の河川港としました。

飲み食いぶらり歩き

地元で愛される飲み物・食べ物をつまみながら町を巡れば、伏見の魅力がもっとわかるはず。ここではおすすめのコースをご紹介します!

甘党、辛党、提灯派

甘党、辛党、提灯派

甘党、辛党、提灯派

※本紙掲載の内容は2022年3月現在のものです。表記の価格は税込です。最新情報は各公式ウェブサイトなどをご確認ください。